



SOMPO AWARDS 2024

Overview SOMPOアワード2024とは？

事業の枠を超えてつながる、グループ横断の表彰制度「SOMPOアワード」。SOMPOアワードは、「すべての挑戦に、エールを。」をコンセプトに、自分や仲間、グループを知り、お互いを認め合いながら、グループとしてのつながりを強めていくことを目指しています。

Categories 応募カテゴリー

SOMPOらしい 価値創造

他社や他者とつながり、
新たな価値や成果を生み出した取組み

チャレンジ

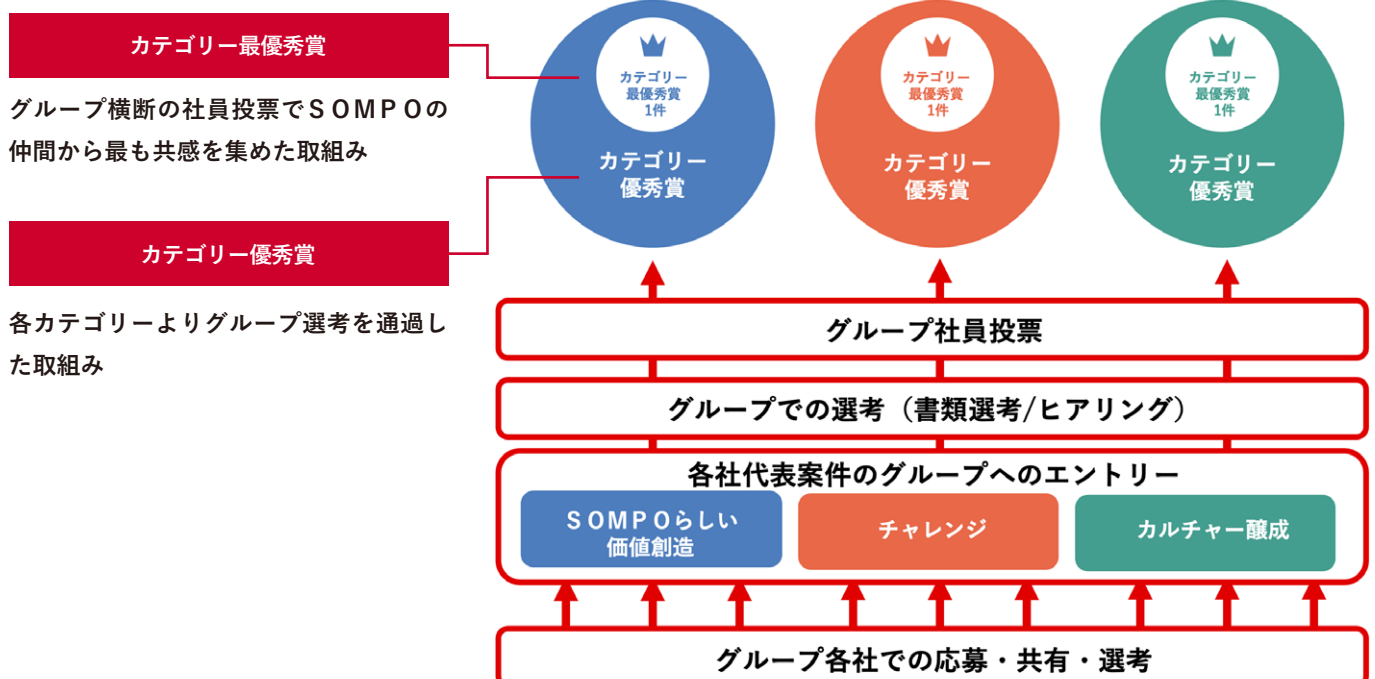
これまでの自らの既存の業務から
一歩踏み出した取組み

カルチャー醸成

エンゲージメント向上、
カルチャー変革につながる取組み

Process 選考フロー

SOMPOの仲間が共感した、SOMPOグループらしい取組み



SOMPOアワード 2024

グループ横断イベント

2024.
10.25

グループエントリー

各社にて応募、共有、選考を通じて3つの
カテゴリーへエントリーを募りました。

2024.
11.27

選考

グループでの選考（書類選考 / ヒアリング）
を経て3カテゴリー6件ずつ、合計18件の
カテゴリー優秀賞を決定いたしました。

2024.
12.11

エールでつながる会

国内グループ会社の代表案件に選ばれた皆さんと各社事務局総勢約170名が一堂に会し、「エールでつながる会」を開催。グループ会社の垣根を越えて、互いの挑戦や想いを共有しあうことで、グループとしてのつながりを強めました。



2024.
1.8
~
1.24

社員投票

カテゴリー優秀賞18件を対象としてグループ横断社員投票にて、最も共感を集めた取組みをカテゴリー最優秀賞を決定します。



グループ社員からの
投票総数
6,192票

2025.
2.7

プレイベント

グループ各社代表案件の取組みを共有するイベントを「SOMPOアワード 2024 表彰式プレイベント」として開催。当日は延べ800人が参加し、発表者の皆さんのチャレンジに対して沢山のエールが贈られました。



2025.
2.17
~
2.21

SOMPO Week

「“安心・安全・健康”であふれる未来へ」の実現を目指して、グループの多様性・一体感を体感することを目的とした「SOMPO Week 2024」を実施。「SOMPO DEI Week」、「SOMPO DIGITAL SHOWCASE 2025」を開催し会社や事業の枠を超えてさまざまな想いとつながりました。

**SOMPO
WEEK**

2025.
2.21

表彰式

3つのカテゴリー優秀賞を受賞された18件のチームの代表者を会場にお招きし、その取組みに込められた多様なストーリーを発表。そして社員投票による最優秀賞3件が発表されました。グループを超えて、様々な想いや感動を共にシェアしエールを贈り合いました。



LEARNING FROM チャレンジ CHALLENGE

これまでの自らの既存の業務から
一歩踏み出した取り組み

最優秀賞



人的資本経営推進のための
カスハラ対策
「従業員も守る！」社会へ

SOMPO リスクマネジメント
カスハラ対策支援チーム

Summary 挑戦の内容

いま世の中では保険だけではカバーできないリスクが多数顕在化しています。人的資本経営もその1つであり、人手不足の昨今、大切な従業員をカスハラから守ることは、企業に求められる取り組みの1つです。51,921kmという顧客ニーズヒアリングを通して、カスハラ対策支援サービスを開発しました。

受賞者コメント

まさにチームとしていただいた賞だと思います。表彰というのは結果が出たときに与えられることが多いですが、このカスハラ対策が成功したのは、何十年も前からハラスメントという分野を進めてきたメンバーがいて成功につながったと思っています。今回チャレンジできる環境を与えていただきました。多様な人が活躍できる環境、社会を SOMPO グループから作っていかれたと思います。

社員投票コメント

徹底的にお客さまの声に耳を傾けできたサービス。
情熱、飽くなき探求心に一票。

保険領域を超えた社会課題への積極的な取り組みであり
SOMPO グループの理念に合致したチャレンジ！

Taking care of our main asset, people, is crucial.
(「人」が当社が一番の資産であり、「人」を大切にすることは何よりも重要だと思います。)

Background/Motivation 込めた想い

『その「チャレンジ」はいつか花開く』私自身、これまで、もっと働きたい！そう思っても叶わぬ時期や、やりたい仕事に就きたい！誰かの役に立ちたい！そう願っても、努力を重ねても、扉が開かない時期がありました。でもチャレンジを続けていたら、いつか花開く時がくる。私が今回の挑戦を通して皆さまに伝えたい言葉です。



役員からの声

カスハラという個別のニーズだけでなく、突き詰めれば従業員を大切にするという人的資本経営に資するんだと見せることができたことがマーケティングとして重要なポイントだと感じている。今後もより高い視座のニーズを焦点を当てて、グループの様々なサービスに繋げていきながらマーケティング活動を心がけていきましょう。



SOMPO リスクマネジメント
代表取締役

中嶋 陽二

チャレンジ 優秀賞

Cyber Recovery Environment Creation

Sompo Bermuda
Infrastructure Architecture



挑戦の内容

2022年、私たちのチームは SOMPO の CIO から損害保険会社向けにサイバーレジリエンスプラットフォームを開発するという任務を与えられました。目標としては、大規模なサイバー攻撃発生後でも、月末決算を処理ができる迅速な復旧を実現するというものでした。事業に不可欠な 36 以上のアプリケーション復旧と、それを支えるネットワーク設計の変更が求められ、非常に大きなチャレンジでした。アプリケーションシステムや重要なサービスのコピーを搭載した「並列ネットワーク」を構築する必要があり、悪意のある攻撃者や「ハッカー」による影響や改変を受けず、迅速に復元して業務を再開できるようにしなければならませんでした。

込めた思い

このプロジェクトを始めた当初は解決策はなく、まだ公式にリリースされていない機能を活用するためにクラウドプロバイダーと連携しながら進めたこともありました。例えば3日以内の保険金支払いや5日以内の新規契約の引受けといった業務上重要な機能へ重点的に取り組みました。これ以上の遅延が発生した場合、風評被害による損失だけでなく、多大なコストが発生する可能性があるからです。ほとんどの企業が災害復旧システムを備えているものの、当社のソリューションのように、悪意のある侵入者によってバックアップも侵害された場合に対応できる機能を持っている企業はほとんどありません。この究極のソリューションは「緊急時用」ネットワークであり、すべての主要システムのバックアップを改ざん不可能な環境で保持し、迅速な復旧を可能にします。

悪質な修理業者から
お客さまをお守りできました

損保ジャパンパートナーズ
SJP 札幌支店チームなるみか



挑戦の内容

火災保険の事故報告があったお客さまが、「支払保険金の 40%を手数料として修理業者へ支払う」という、悪質な契約を特定業者と交わしていることが判明しました。特定業者とのトラブルを恐れて解約を躊躇しているお客さまに寄り添い、クーリングオフの手続きをサポート、郵便局と警察に同行し、お客さまをお守りすることができました。

込めた思い

私が仕事に取り組むうえで最も大切にしている想いは、「関わったすべての人を笑顔にしたい」ということです。この想いは仕事だけでなく、日常生活においても大切にしています。代理店としてお客さまと直接かかわることにより、その想いを体現することができています。その想いを大切にすることが当社の掲げる「お客さまへの誓い」の実践に繋がっています。今回お客さまを助けることができたのは、その想いが原動力になり、すぐにお客さま宅に駆けつけることができ、かつ関わったすべての人々が「お客さまへの誓い」を実践できていたからだと考えます。

本邦初のスキームを活用した
私募ファンドの設定

SOMPOアセットマネジメント
新商品企画プロジェクトチーム



挑戦の内容

事業法人の短期資金運用において、高い換金性と預金対比での利回り向上を兼ねた、預金に代わり得る新たな選択肢を提供する私募ファンドを設定しました。

込めた思い

ビジネスパートナーから「多分、難しいとは思いますが」との枕詞付きでお話がありました。他社が出来ない案件を解決することで信頼が生まれ、そのパートナーとは本件以外の取引でも幅が広がりました。今後も、社会課題があり目の前に困っている人がいるならば、チャンスと考える機運を生んでいきたいです。

チャレンジ 優秀賞

「故人を想う日」からつながる未来

SOMPO ケア
ラヴィーレ 飯能

挑戦の内容

1年間でご逝去された入居者さまの笑顔の写真を飾り、思い出を共有する場を設けました。スタッフは介護という仕事の価値を改めて見つめる時間を過ごし、ご入居者さまは、死と向き合いその想いを表現することで、自身の人生とホームとのつながりを感じ、安心感を持ってもらう機会となりました。



込めた想い

死をタブー視せず、最期をともに支え合う文化を育むこと。それは、人と人をつなぎ、人生の意味や価値を見つめなおす機会を生み出すことだと考えています。この取り組みを通じて、介護の現場で自らの仕事に誇りを持つスタッフが増え、ホームで安心して人生を謳歌できる高齢者が増える未来を描いています。

外国人との共生を実現する、
安心・安全な地域づくり

損害保険ジャパン
チーム オラ・アミーゴ！

挑戦の内容

大勢の外国人が居住する地域で、『全ての人が安心・安全に暮らせる社会』をつくりたいという想いで取り組みを開始しました。『ポルトガル語に堪能な保険代理店』と取引を始め、『外国人労働者が勤務する企業の協力』も得て、『無保険自動車の撲滅』に向けた活動を実施しました。現在、市町・警察・民間企業と外国人向け防災活動も企画しています。



込めた想い

MY パーパスである『笑顔あふれる社会』を目標に、地域課題解決に取り組んでいます。『SOMPO 社員の使命感』から生まれた取り組みは新たなビジネスパートナーとの強固な関係を生み出し、市町・警察・民間企業との連携にも広がりつつあります。私たちが踏み出した一歩が、10年後、20年後には、地域住民と外国人が共に助け合い、支え合う、温かい地域社会の実現に繋がることを願っています。『外国人労働者の生活を支援し、地域活性化に貢献し、より住みよい地域づくり』を目指します。



CULTURE BUILDING

カルチャー醸成

エンゲージメント向上、
カルチャー変革につながる取り組み

最優秀賞



能登復興応援 石川発案全国初 「SOMPO で学防ッチャ」 お披露目

損害保険ジャパン
支店横断プロジェクト地域貢献タスクチーム

Summary 挑戦の内容

パーク構想から根付いた地域貢献への想いが 23 年 5 月発災珠洲市復興イベントで小松支店と地元 NPO をつなげ「SOMPO で学防ッチャ」を結実しました。今回、スポーツで能登復興応援をする自治体の想いと地域のみなさまに笑顔をお届けする活動をしたい社員の想いがつながり、初お披露目に至り笑顔あふれる復興支援活動となりました。

受賞者コメント

貢献って本業じゃないと言われることも多い中、これを本業だと、しっかり推進してきた金沢支店の 5 年間の歩みだと思っています。ありがとうございます。これからも金沢支店から全国に、次の世代に、どんどんつなげていきたいと思っています。

社員投票コメント

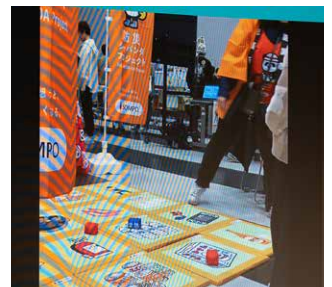
能登半島出身です。すごくこういう機会が多く、親戚も SOMPO の人がね、とイベントの際に連絡をくれました。この場をお借りして感謝をお伝えできたらと思います。ありがとうございます。

This is very thoughtful project which puts something back into the community. (このプロジェクトは、地域社会への貢献につながる本当に素晴らしい取り組みです。)

復興応援への強い想いとグループの強みである防災・減災への取り組みがリンクした素晴らしい取り組みだと思います！

Background/Motivation 込めた想い

社員がつながり、代理店や企業とつながり、地域のためにお役に立ち、みなさまの笑顔のために知恵を出し行動につなげたいです。多様性を尊重し、楽しく学べる機会を提供し、独自ツールで被災県ならではの危機意識を共有し、これからも、地域の繋がりを深め、有事への備えを強化することで、未来に強い地域を創造したいです。



役員からの声

SOMPO ジャパンの創業時から引き継がれてきた「人のために」ということをボッチャという競技を通して地域の皆さまに防災を学んでいただく素晴らしいコンテンツだと思います。



損害保険ジャパン
代表取締役専務執行役員
山口 和寿

カルチャー醸成 優秀賞

How Surety won the West

Sompo US
US Surety West

挑戦の内容

素晴らしい保証保険のチームを構築。（2年間でチームメンバーが0人から15人へ）慎重に適切な人材を選びました。SOMPO文化を強化。訪問や地域会議、週次ミーティングを通じて、素晴らしい協力体制を築きました。才能を活かして内部および代理店パートナーとの信頼を構築。ネットワークイベントを主催したり、代理店座談会調整などで関係を深めました。



込めた思い

このプロジェクトの特筆すべき点：3つの賞すべてで成功、そして良い業績を収めたこと。

保険料の伸びが当初の150万ドルから

1年目＝700万ドルの収益

2年目＝1,400万ドルの収益

3年目＝2,100万ドルの収益

新 MVV の ビジョンマップ作成！

SOMPO コミュニケーションズ
SMC ビジョンマップ作成チーム

挑戦の内容

新たに策定したMVVの社内浸透を目的に、全社横断チームを組成し、MVVを視覚化したビジョンマップを作成しました。制作段階から他の社員の意見を反映する工夫を重ね、結果的に広く賛同を得るデザインに仕上がりました。現在多くの社員がそこに描かれる未来を自分たちの手で実現するんだという意欲に沸き、取り組んでいます。



込めた思い

この取組みは、プロパーの自立と多様性への挑戦です。プロパーが会社の未来を主体的に描き、実現するには、それが「誰かの描いた誰かの未来」ではなく、「自分も描いた自分たちの未来」である必要があります。多くを巻き込み多様な意見が出たとき、どのような意見もチームとしておさなりに扱わないことを徹底しました！

「認めあう・褒めあう・共有しあう」 ひまわり生命の組織風土醸成

SOMPO ひまわり生命
ひまわり「働きがい」チーム

挑戦の内容

<ひまわりサンシャイン（「〇〇さん」+「社員」）運動>は、社員同士が「〇〇さん」で呼びあうこと徹底することで、役職、性別、年齢などに関係なく、お互いの多様性を尊重しながら、より自由闊達に意見交換ができる企業風土を定着させ、社員の働きがいと組織の活性化につなげることを目的とした施策です。このほか、全社横断で感謝を伝え合う「ほめ活」などコミュニケーション活性化に向けた施策を展開しました。



込めた思い

社員が安心して働ける環境の土台をつくり、「自分らしく」「いきいき」と働くことで、幸せや働きがいを感じられる社員を増やしていきたいと考えています。今後も、DEI、エンゲージメント、心理的安全性の重要性、人権の再認識、ハラスメント対応等の近年の社会環境の変化を踏まえ、すべての社員がいきいきと、自由闊達な意見交換ができる企業風土を定着させ、社員の働きがいと組織の活性化に寄与する施策を検討していきたいです。

カルチャー醸成 優秀賞

社員のチャレンジと企業の共感でうまれた
地域の“つながりの輪”損害保険ジャパン
One-Hachinohe

挑戦の内容

八戸になくなくてはならない損保ジャパンを目指し、従来
のお願い営業から企画提案型のコンサル営業へシフ
トチェンジ！に挑戦しました。「社会課題＝地域活性
化」に地場企業から共感を得て、自治体とも連携し、
福祉、知育、伝統継承、産業の発展など、当社起点で
の共創を実現しました。地域の“つながりの輪”を広
げた八戸全体の取り組みです。



込めた思い

全国屈指の人口減少県、社員の高齢化・相次ぐ退職
による閉塞感＝やりがいが見失われた環境から、地域を
変化させる・従来型の損保営業からの脱却というパー
パスを掲げた活動に挑戦しました。当初は懐疑的、
否定的であった全メンバーが共感と成功の積み重ね、
意識・行動変革に成功！活動を通じた“つながりの輪”
が広がっています！！

アスリート社員のセカンドキャリアを
支援する意見交換会の実施エヌ・デーソフトウェア
ND ソフトアスリートクラブ

挑戦の内容

当社で取組んでいる役職員のコミュニケーション促
進策 TAIWA プロジェクトの一環として、現役選手が
セカンドキャリアを考えるため、OB と意見交換会を
実施しました。グループでの TAIWAを通じて引退後
のキャリアへの不安等を解消。選手たちのセカンド
キャリアへの意識が高まり、将来を見据えながら競
技に集中できる環境が整いました。



込めた思い

当社では、選手が競技者としてだけでなく、良き
社会人として成長できるようセカンドキャリアを見
据えた人材育成に取り組んでいます。限られた時間
と環境の中で、常にベストを尽しながら取り組む姿
勢を大事に、選手と関わる全ての人にポジティブな
影響を与える存在となることを目指していきます。



SOMPOらしい価値創造

他社や他者とつながり、 新たな価値や成果を生み出した取り組み

最優秀賞

国内初！
オンライン診療支援
「TytoCare」事業の開始

SOMPO Light Vortex
チーム「医療を手のひらに。」

Summary 挑戦の内容

TytoCare は、離れた場所の医師に聴診や喉の状態を共有するデジタル医療機器です。SOMPOとして初めて、国内でも初の医療機器サービスの取扱いを新事業として挑戦しました。社内外のキーマンと新たなつながりを作りながらプロジェクトを推進しました。24年9月には日経新聞に掲載され、事業拡大を目指して鋭意取り組み中です。

受賞者コメント

SOMPO ってチャレンジを受け入れてくれて支援してくれる方が多い。もっとそんな動きを一緒に作り元気にしていきたい。当初思い描いていた通りに全てうまくいっているわけではないですが、それでもチャレンジし続ける場を与えてくれる SOMPO という組織と、応援してくれるマインド、カルチャーを持つ SOMPO の皆さまに感謝し代理店やお客様に価値創造していけるようチャレンジしてまいります。

社員投票コメント

Sees like a gamechanger. Love it!
(革命的な製品だ。本当にすごい!)

シングルマザーの時に体調不良となり、子供を連れていくことも難しく、預け先も見つけられずに受診を諦めた経験があるため、とても良い取り組みだと思いました！

とても画期的なサービスです！グループのパーパスとも一致しており、全体のプレゼンスアップにも貢献できますね。

Background/Motivation 込めた想い

大切にしている想い「一体感」
新事業が直面する困難を乗り越えるため、一致団結した組織が発する強烈な力を引き出したい。そうした組織での個々の活躍と成長にはいつも目を見張ります。そうした組織づくりを通じて、SOMPOを、さらには日本全体を元気にしたいというのが根底にある私の想いです。皆さま、手を貸してください。



役員からの声

いくつも壁があり、なかなか受け入れてもらえず思うようにいかないことも多いですが、協力してくれるお医者さんもいて支えられて、今後も新しいチャレンジをしていきたいと思えます。代理店やお客様に価値創造していけるようチャレンジしてまいります。



SOMPO Light Vortex
代表取締役社長 CEO
宮 淳

SOMPOらしい価値創造 優秀賞

災害対応の DX 化による
働き方改革へのアプローチSOMPO リスクマネジメント
Team SORA レジ

挑戦の内容

DXや働き方改革が盛んに議論される中、災害時においてそれらの対応は十分に実施されているとは言えません。安心・安全・健康を提供する SOMPOグループとして、SORA レジリエンスなどのデジタルツールの活用による災害時の業務効率化と省力化を通じて、リスク管理に関わる人に幸せを提供することが使命であると考えています。



込めた想い

SORA レジリエンスが提供できる一番の価値は、リスク管理に関わる人たちに時間を提供することです。リスク管理担当者が迅速に帰宅し、家族を気遣う時間を生み出すために、災害時の DX が必要だと考えます。災害時にこそ企業が従業員とその家族を思いやれる社会を実現するため SORA レジリエンスは災害時の働き方改革に貢献します。

世界初！
「愛車 PROTECT トヨタのミニ車両保険」Mysurance
愛車 PROTECT プロジェクト

挑戦の内容

等級制度を基盤とする自動車保険との棲み分け等、関係当局との折衝は難航を極めました。また前例のないハイブリッド型 P2P という複雑なシステム開発等、幾度となく商品開発を断念せざるを得ない難局に直面しました。その都度、お客さまを中心に、情熱を持って考え抜いた結果、2020年5月の着想から4年をかけて、トヨタとの共創を実現しました。世界初の革新的な商品として、第三者機関の評価を含め、多くの支持を集めています。



込めた想い

ユーザーインサイト（無意識にあきらめていた課題）の発掘を起点に、market in の発想をデジタルの力で実現します。こうした「想い」や「揺るがない情熱」が Mysurance で働くメンバー全員の原動力です。マーケットの優劣に関わらず、補償を超えて新たな体験価値を生み出す共創モデルは、お客さまから正しい評価がいただける自信に繋がる結果となりました。

ZERO Accident
CampaignSompo Brazil
Risk Management Team

挑戦の内容

20週間にわたり、私たちは保険契約者に対して、プロのドライバーと共有するための映像コンテンツを提供しました。このコンテンツは教室での研修や講義、安全に関する対話、他のコミュニケーション媒体を通じて活用することができます。そして保険契約者に、参加者のリストや写真を SOMPO へ共有し、体験についてフィードバックしてもらうようお願いしました。2024 年には、SOMPO ブラジルの主要 5 つの自動車メーカーで、2023 年と比較して平均 86%の保険金請求が減少しました。



込めた想い

WHO のデータによると、交通事故は世界における死亡および障害を引き起こす主な原因の上位 10 位に入っています。世界では毎日 3,500人以上が道路で命を落としており、これは年間で約 130 万人の回避可能な死と約 5,000 万人の負傷に相当します。ブラジルは、交通事故死者数が最も多い国ランキングで 4 位です。2023 年、Sompo Seguros の自動車保険においては、保険金支払いの 66%が交通事故に起因するものでした。私たちの一番のゴールは、人命を守り、ブランドのイメージを保護し、他の事業分野においてもポジティブな結果を継続・拡大させることです。

SOMPOらしい価値創造 優秀賞

一歩先の介護予防支援へ
～ aruku アプリの進化～SOMPOひまわり生命
FY23-24 aruku チーム

挑戦の内容

当社の歩数計測アプリ「aruku」で取得可能な歩数・歩行速度などのデータから、要介護要因の約4割を占める「転倒・骨折」「フレイル」「関節疾患」リスクを検知する機能の開発に取り組みました。これによって、スマホ一つで手軽なチェックを可能にし、介護予防のための行動変容を促すきっかけを提供します。

込めた想い

私は元々病院で理学療法士として働いており、骨折や関節疾患が原因で要介護状態に陥る人が多いことに悔しさを感じていました。このようなリスクを早期に発見し、1人でも多くの方を重篤な疾病の発症から救いたいと思っています。この想いが原動力となり、まだ世の中にない介護リスク判定の開発に取り組みました。

チャイルドフェス
介護を憧れの職業に、地域に根差したホームへSOMPOケア
チーム大阪北東

挑戦の内容

子ども食堂開催時に、チャイルドフェス（職業体験）を実施し、子どもたちに介護、看護、福祉用具、他法人（薬局）などの職業体験を通して福祉に関する仕事に興味を持ってもらっています。介護を子どもたちの憧れの職業にしていくために、子どもたちやボランティア、参加企業との関係を構築していきます。

込めた想い

次の世代に「介護＝憧れの職業」となるよう橋渡しを行いたいです。地域連携の輪を広げ、住み慣れた地域で最後まで安全、安心、健康に過ごせるSOMPO版地域包括ケアシステムの構築を目指したいです。

